



「One for All All for One」

～ひとりみんなのために みんなはひとりのために～

校長 おぎはら 荻原 ひろし 洋

清々しい初夏を迎え、木々の緑も日増しに深くなってまいりました。保護者の皆様におかれましてはいかがお過ごしでしょうか。

学校においては、コロナ禍ではありますが、4、5月の教育活動を順調に進めていくことができました。5月13日（金）は、生徒会行事のひとつ、生徒総会が3年ぶりに全校生徒が体育館に集まって行われました。生徒会本部、各専門委員長を中心に総会資料をもとにスムーズに話し合いを進めることができました。

そして、大きな行事のひとつ体育祭がいよいよ6月4日（土）に行われます。

今年のスローガンは、「一致団結 ～笑顔輝く最高の体育祭に～」です。

本番に向けて、体育祭実行委員、ソーラン節実行委員を中心に練習を積み重ねてきました。当日は、一人一人が最高の笑顔を見せてくれるのを楽しみにしています。

体育祭を成功させるために、スローガンを達成するために、私の好きな言葉でもある下記の言葉を胸に秘めがんばりましょう。

「ひとりみんなのために、みんなはひとりのために」

競技、係活動に、ひとりひとりが一生懸命取り組むことが、チームのために、そして優勝につながっていきます。自分を信じ、仲間を信じ、感謝の気持ちを忘れずに最後の最後まであきらめずに今日という日を駆け抜けてください。

最後に、感染症対策、熱中症対策を講じての行事になりますが、生徒一人一人の心に残る行事にするため職員も頑張っていきます。当日は、保護者の皆様の熱い応援をよろしくお願いします。

5月23日（月）に学校管理訪問がありました。教育委員会から8名の方が来校しました。当日は、午後から2時間全クラス、全先生の授業を参観していただきました。

参観後に本校生徒の様子について感想をいただきました。

「全体的に落ち着いた雰囲気です。授業ができています。」

「休み時間には、廊下や階段ですれ違った生徒がみんな挨拶をしてくれ、さわやかだった。」等です。

本校の生徒に対する好印象の感想を多くいただきました。今後の教育活動に生かしていきたいと思っております。

「生命（いのち）の尊さ」を考える～ブックトークより

4月の「生命の安全教育月間」の一環として、恒例の図書館指導員によるブックトークでは、名作として名高いウクライナの絵本「てぶくろ」の読み聞かせを行っています。マリウポリにあった日本人アーティストによる「てぶくろ」をモチーフにした壁画の話など、日々刻々と変わっているゆかりの地の現状を交えながら、「助け合い」や「平和」、そして「生命（いのち）」について考える時間を設けました*。真剣なまなざしで聞き入る生徒たちの様子が大変印象的でした。*毎週水曜日に1学級ずつ実施中です。



ギャラリーさいわい 学校の風景を毎月お届けします。



1日（水）に行われた予行練習、その後の全体練習や放課後の係の確認作業など、生徒たちは選手として、係として、グラウンド中を所狭しと駆け回っていました。一昨年来、さまざまな制限の中で学校行事を行ってきた生徒たちですが、一生懸命物事に取り組む姿はとても生き生きとしていました。当日の成功を心から願うばかりです。

☆校内向けの記事を割愛して掲載しています。